

昭和 35 年度

事業報告書

自 昭和 35 年 4 月 1 日
至 昭和 36 年 3 月 31 日

昭和三十五年度分事業報告

社団法人日本病院協会



資料 3

昭和三十五年度事業報告

(自三五・四・一
至三六・三・三一)

社団法人 日本病院協会

一 庶務事項

A 地方病院協会

三六 (未入会 青森、茨城、石川、三重、岡山、広島、徳島、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)

B 特定病院団体

一一

C 一般事項

三五・四・一 (金)

医療法人収益病院(静岡)入会

三五・四・五 (火)

九州厚生年金病院短期人間ドック実施病院に指定

三五・四・一六 (土)

町立宇和島病院(愛媛)退会

三五・四・一九 (火)

薬価基準案につき厚生省より諮問

三五・四・二〇 (水)

川辺兄弟病院(愛媛)入会

三五・五・二一 (土)

国民健康保険組合の短期人間ドック利用に関し健康保険組合連合会と覚え書調印

三五・五・二七 (金)

協会創立十年記念式典

三五・六・一 (水)

労働福祉事業団門司労災病院、静岡県厚生農業協同組合連合会遠州総合病院、諏訪赤十字病院、大宮赤十字病院、短期人間ドック実施病院に指定

三五・六・二〇 (月) 京都府立医科大学附属病院、広島赤十字病院、岩手県立中央病院、同気仙病院、同磐井病院、同花巻厚生病院、同宮古病院、同釜石病院、短期人間ドック実施病院に指定
 三五・七・九 (土) 定期代議員会の承認により酒井威氏を参与に委嘱
 国家公務員共済組合連合会浜野町病院、岐阜市民病院、共立蒲原綜合病院、社会保険中京病院、旭川赤十字病院、社会保険群馬中央綜合病院、富山赤十字病院、伊達赤十字病院、浦河赤十字病院、短期人間ドック実施病院に指定

小松川病院 (東京) 入会

三五・七・一八 (月) 健康保険宮城第一病院短期人間ドック実施病院に指定

三五・七・二六 (火) 厚生省事務次官高田正巳氏より社会保険診療報酬支払基金理事推せん依頼

三五・七・二七 (水) 牧田病院 (東京) 入会

三五・七・二八 (木) 医療制度に関する意見調査を地方病院協会長、特定病院団体長に依頼

三五・八・一 (月) 日本学術会議医療制度特別委員会委員長武藤完雄氏に対し「現行医療制度」の意見書提出

桑名病院 (新潟県) 入会

三五・八・一一 (木) 国保八幡病院 (滋賀) 入会

東洋レイヨン病院 (愛媛) 入会

三五・八・一三 (土) 仙台市立病院横浜赤十字病院短期人間ドック実施病院に指定

三五・八・一五 (月) 牧田病院、屋島綜合病院、鹿児島市立病院、三重県立大学医学部附属塩浜病院短期人間ドック実施病院に指定

岐阜県病院協会長に谷口喬氏就任

三五・八・一八 (木) 宮崎県立宮崎病院短期人間ドック実施病院指定

三五・八・二〇 (土) 綜合病院山口赤十字病院短期人間ドック実施病院指定

三五・八・二三 (火) 社会保険診療報酬支払基金理事に宮城県病院協会副会長 (東北大学医学部附属病院長) 古賀良彦氏

三五・八・二五 (木) 社会保険診療報酬支払基金理事に宮城県病院協会副会長 (東北大学医学部附属病院長) 古賀良彦氏

内 一

三五・八・二七 (土) 古賀良彦氏社会保険診療報酬支払基金理事に委嘱発令
 三五・八・二八 (日) 会長橋本寛敏氏、常务理事村田三千彦氏、理事前田武雄氏、参与平賀稔氏、会員高橋末雄氏、越山健二氏国際病院連盟主催アメリカ病院協会大会出席のため出発、九月二十六日帰国

橋本会長国際病院連盟主催アメリカ病院協会大会出席不在中、九月二十六日まで神崎副会長が会長
 の職務代理

三五・八・二九 (月) 足利赤十字病院、伊那中央綜合病院、新潟県済生会新潟綜合病院、医療法人昉和病院短期人間ドック実施病院指定

三五・八・三一 (水) 吉益病院 (岐阜) 退会

三五・九・一 (木) 藤掛第一病院 (岐阜) 退会

三五・一〇・八 (土) 大洗海岸病院 (茨城) 入会

三五・一〇・二六 (水) 黒都市立黒部厚生病院短期人間ドック実施病院に指定

三五・一一・二四 (木) 社会福祉法人久我山病院短期人間ドック実施病院指定

三五・一二・五 (月) 市立岡谷病院短期人間ドック実施病院に指定

三五・一二・一五 (木) 中央社会保険医療協議会開会、多賀委員出席

三五・一二・一七 (土) 医療法人桑名病院、富士市立富士中央病院短期人間ドック実施病院に指定

三六・一・一七 (火) 医療法人遠山病院短期人間ドック実施病院に指定

三六・一・二一 (土) 信州大学医学部附属病院 (長野) 入会

三六・一・二六 (木) 国立三島病院短期人間ドック実施病院に指定

三六・二・二 (木) 東京日立病院 (東京) 入会

三六・二・二一 (土) 公立岩瀬病院短期人間ドック実施病院に指定

三六・二・二一 (土) 水戸済生病院、島根県中央病院、神戸掖済会病院短期人間ドック実施病院に指定

- 三六・二・一八 (土)
- 三六・二・二三 (水)
- 三六・二・二三 (木)
- 三六・三・一 (水)
- 三六・三・四 (土)
- 三六・三・一六 (木)
- 三六・三・二九 (水)
- 三六・三・三一 (金)

中濃病院短期人間ドック実施病院に指定
 橋本会長衆議院社会労働委員長山本猛夫氏より「医療機関における労働争議に関する問題」につき
 衆議院社会労働委員会に出席依頼あり
 橋本会長衆議院社会労働委員会に「医療機関における労働争議に関する問題」の参考人として出席
 東京衛生病院(東京)入会
 富山市民病院、熊本病院短期人間ドック実施病院に指定
 長野県阿南病院短期人間ドック実施病院に指定
 医療法人後藤博愛会熱海胃腸病院短期人間ドック実施病院に指定
 岡山赤十字病院短期人間ドック実施病院に指定

三 事 業 事 項

A 決 議

- 三六・一・一六 (月)

社会保険医療費に関する事項

B 声 明

- 三五・一〇・二二 (水)
- 三五・一二・一六 (金)

中央社会保険医療協議会に関する事項
 病院争議に関する事項

C 陳 情

- 三五・四・一 (金)
- 三五・四・二七 (水)
- 三五・五・一〇 (火)
- 三五・六・二一 (火)
- 三五・六・三〇 (木)
- 三五・七・五 (火)
- 三五・七・六 (水)
- 三五・七・二九 (金)
- 三五・八・二九 (月)
- 三五・一〇・二二 (水)
- 三五・一一・一 (火)
- 三五・一一・一〇 (木)
- 三五・一二・一六 (金)
- 三六・一・七 (土)
- 三六・一・一一 (水)
- 三六・三・二五 (土)
- 三六・三・二九 (水)

厚生年金還元融資に関する事項
 医療金融公庫に関する事項
 薬価基準の改正に関する事項
 生活保護法医療扶助患者の基準寝具に関する事項
 医療経済事態調査に関する事項
 中央社会保険医療協議会の早急開催に関する事項
 生活保護法医療扶助患者の基準寝具に関する事項
 カナマイシンの使用促進に関する事項
 社会保険診療報酬支払基金理事に関する事項
 医療制度に関する事項
 社会保険医療費に関する事項
 医療経済実態調査に関する事項
 中央社会保険医療協議会開催に関する事項
 社会保険診療報酬改正に関する事項
 病院労働争議中の保安要員に関する事項
 中央社会保険医療協議会開催に関する事項
 社会保険診療報酬改正に関する事項
 病院の特殊性に関する事項
 社会保険医療費に関する事項
 社会保険医療費に関する事項

D 会

議

(A) 総 会

(a) 定 期 総 会

三五・六・三〇 (木) 東京都千代田区麴町一ノ四 東条会館

(a) 報 告 事 項 三十四年度事業報告に関する事項

(b) 承 認 事 項 三十四年度歳入歳出決算に関する事項

(c) 議 案 事 項

1. 三十五年度事業計画に関する事項

(1) 医業経済実態調査に関する事項

(2) 医事関係法等の改正意見に関する事項

(3) 社会保険関係法等の改正意見に関する事項

(4) 看護制度に関する事項

(5) 予防医学的活動に関する事項

(6) 病院の耐震耐火運動に関する事項

(7) 病院の緑化推進運動に関する事項

2. 三十五年度歳入歳出予算に関する事項

(B) 代 議 員 会

(a) 定 期 代 議 員 会

三五・六・三〇 (木) 東京都千代田区麴町一ノ四 東条会館

(a) 報 告 事 項 三十四年度事業報告に関する事項

(b) 承 認 事 項 三十四年度歳入歳出決算に関する事項

内 二

(c) 議 案 事 項

1. 三十五年度事業計画に関する事項

(1) 医業経済実態調査に関する事項

(2) 医事関係法等の改正意見に関する事項

(3) 社会保険関係法等の改正意見に関する事項

(4) 看護制度に関する事項

(5) 予防医学的活動に関する事項

(6) 病院の耐震耐火運動に関する事項

(7) 病院緑化推進運動実施に関する事項

(8) 酒井威氏参与委嘱に関する事項

2. 三十五年度歳入歳出予算に関する事項

(C) 理 事 会

(a) 定 期 理 事 会

三五・六・三〇 (木) 東京都千代田区麴町一ノ四 東条会館

(a) 報 告 事 項 三十五年度事業報告に関する事項

(b) 承 認 事 項 三十五年度歳入歳出決算に関する事項

(c) 議 案 事 項

1. 三十五年度事業計画に関する事項

(1) 医業経済実態調査に関する事項

(2) 医事関係法等の改正意見に関する事項

(3) 社会保険関係法等の改正意見に関する事項

- (4) 看護制度に関する事項
 - (5) 予防医学的活動に関する事項
 - (6) 病院の耐震耐火運動に関する事項
 - (7) 病院緑化推進運動実施に関する事項
2. 三十五年度歳入歳出予算に関する事項

(b) 定期理事会

三六・一・一六(月) 東京都千代田区麹町一ノ四 東条会館

(a) 議案事項

- (1) 社会保険医療費に関する事項

(D) 常務理事会

三五・四・二二(火) 病院会館

- ① 病院経済委員会に関する事項
 - ② 臨床予防医学に関する事項
 - ③ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ④ 医療金融公庫に関する事項
 - ⑤ 共立蒲原病院に関する事項
 - ⑥ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑦ 臨床予防医学に関する事項
 - ⑧ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑨ 医療金融公庫に関する事項
 - ⑩ 病院周辺の騒音防止に関する事項
- 三五・四・二六(火) 病院会館
- ① 病院経済委員会に関する事項
 - ② 薬価基準に関する事項
 - ③ 臨床予防医学に関する事項
 - ④ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑤ 厚生年金還元融資に関する事項
 - ⑥ 医療金融公庫に関する事項
 - ⑦ 薬価基準に関する事項
 - ⑧ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑨ 病院周辺の騒音防止に関する事項
- 三五・五・一〇(火) 病院会館

外二

- ① 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ② 協会々費に関する事項
 - ③ 保険医及び保険薬剤師の使用薬品の価格に関する事項
 - ④ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑤ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑥ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑦ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑧ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑨ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
 - ⑩ 日本病院協会十年記念式典に関する事項
- 三五・五・二四(火) 病院会館
- ① 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ② 国際病院連盟の臨時会費に関する事項
 - ③ 国際病院連盟の臨時会費に関する事項
 - ④ 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ⑤ 東条会館
 - ⑥ 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ⑦ 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ⑧ 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ⑨ 理事会、代議員会、総会に関する事項
 - ⑩ 理事会、代議員会、総会に関する事項
- 三五・七・二二(火) 病院会館
- ① 理事会、代議員会、総会に於ける決定事項に関する事項
 - ② 医療機関職員の給与に関する事項
 - ③ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ④ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑤ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑥ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑦ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑧ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑨ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑩ 医療機関職員の給与に関する事項
- 三五・七・二六(火) 病院会館
- ① 医療制度に関する事項
 - ② 医療制度に関する事項
 - ③ 医療制度に関する事項
 - ④ 医療制度に関する事項
 - ⑤ 医療制度に関する事項
 - ⑥ 医療制度に関する事項
 - ⑦ 医療制度に関する事項
 - ⑧ 医療制度に関する事項
 - ⑨ 医療制度に関する事項
 - ⑩ 医療制度に関する事項
- 三五・八・八(火) 病院会館
- ① 社会保険診療報酬支払基金理事に関する事項
 - ② 医療制度に関する事項
 - ③ 医療制度に関する事項
 - ④ 医療制度に関する事項
 - ⑤ 医療制度に関する事項
 - ⑥ 医療制度に関する事項
 - ⑦ 医療制度に関する事項
 - ⑧ 医療制度に関する事項
 - ⑨ 医療制度に関する事項
 - ⑩ 医療制度に関する事項
- 三五・八・二二(火) 病院会館
- ① 橋本会長国際病院連盟主催アメリカ病院協会大会出席不在中、神崎副会長の会長職務代行に関する事項
 - ② 社会保険医療費に関する事項
 - ③ 医療制度に関する事項
 - ④ 社会保険診療報酬支払基金理事に関する事項
 - ⑤ 医療機関職員の給与に関する事項
 - ⑥ 臨床予防医学に関する事項
 - ⑦ 国際病院連盟大会開催に関する事項
 - ⑧ 国民健康調査に関する事項
 - ⑨ 栄養改善普及運動の協賛に関する事項
 - ⑩ 国民健康調査に関する事項
- 三五・九・一三(火) 病院会館
- ① 給与実態調査に関する事項
 - ② 社会保険医療費に関する事項
 - ③ 生活保護法医療扶助患者の基準寝具に関する事項

- ④ 基準看護に於ける看護婦等の人員構成に関する事項
- ⑤ 臨床予防医学に関する事項
- 三五・九・二七 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 臨床予防医学に関する事項
- ③ 会報発行者の名義変更に関する事項
- ④ 病院労務対策に関する事項
- 三五・一〇・一一 (火) 病院会館
- ① 中央社会保険医療協議会に関する事項
- ② 社会保険医療費に関する事項
- ③ 臨床予防医学に関する事項
- 三五・一〇・二五 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 中央社会保険医療協議会に関する事項
- ③ 病院労務対策に関する事項
- 三五・一一・八 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 病院労務に関する事項
- 三五・一一・二二 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- 三五・一一・二九 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 地方病院協会会長、特定病院団体長合同会議に関する事項
- 三五・一二・一三 (火) 病院会館
- ① 地方病院協会会長、特定病院団体長合同会議決定事項に関する事項
- ② 社会保険医療費に関する事項
- ③ 臨床予防医学に関する事項
- ④ 医療施設調査協力依頼及び医師歯科医師、薬剤師の届出に関する協力依頼に関する事項
- 三五・一二・二七 (火) 病院会館
- ① 理事会及び地方病院協会会長、特定病院団体長会に関する事項
- ② 社会保険医療費に関する事項
- ③ 臨床予防医学に関する事項
- 三五・一・一〇 (火) 病院会館
- ① 理事会及び地方病院協会会長、特定病院団体長会に関する事項
- ② 社会保険医療費に関する事項
- ③ 病院制度に関する事項

内三

- ① 理事会及び地方病院協会会長、特定病院団体長会に関する事項
- ② 社会保険医療費に関する事項
- ③ 臨床予防医学に関する事項
- ④ 看護制度に関する事項
- 三五・一・二四 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 理事会及び地方病院協会会長、特定病院団体長会決定事項に関する事項
- ③ 臨床予防医学に関する事項
- 三五・二・一四 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 臨床予防医学に関する事項
- ③ 医療制度に関する事項
- ④ 看護制度に関する事項
- 三五・二・二八 (火) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- ② 臨床予防医学に関する事項
- ③ 医療制度に関する事項
- ④ 看護制度に関する事項
- (D) 地方病院協会会長、特定病院団体長会
 - 三五・一二・八 (木) 東京都千代田区神田駿河台一ノ一 山の上ホテル
 - 1. 社会保険医療費に関する事項
 - 2. 労務対策に関する事項
 - 三五・一・一六 (月) 東京都千代田区麹町一ノ四 京条会館
 - 1. 社会保険医療費に関する事項

(F) 特定病院団体長会

- 三五・七・一一 (火) 病院会館
- ① 医療制度改革に関する事項
- ② 医療経済実態調査に関する事項
- ③ 病院労務対策に関する事項

(3) 病院診療管理部会 (世話人 小野田敏郎)

- 三五・四・一九 (火) 武蔵野赤十字病院 (十八回)
- ① 病院機構と診療管理
- 三五・五・一七 (火) 公立学校共済組合関東中央病院 (十九回)
- ① 患者食
- 三五・六・二一 (火) 東京都立荏原病院 (二十回)
- ① 基準寝具と診療管理
- 三五・七・一九 (火) 日本専売公社東京病院 (二十一回)
- ① 薬剤使用と診療管理
- 三五・一〇・四 (火) 東京武蔵野病院 (二十二回)
- ① 中小病院に於ける診療管理
- 三五・一一・一 (火) 東京日立病院 (二十三回)
- ① 健康管理に対する職域病院の活動
- 三五・一二・一五 (木) 聖路加国際病院 (二十四回)
- ① 中央手術室
- 三六・一・一七 (火) 虎の門病院 (二十五回)
- ① レンデント (病棟医)
- 三六・二・二一 (火) 聖路加国際病院 (二十六回)
- ① 看護研修 (卒業後の看護教育) と診療管理
- 三六・三・三〇 (木) 日本大学医学部附属板橋病院
- ① 病院診療所の学問的交流

(H) 委員 会

外 四

- (a) 臨床予防医学委員会 (委員長 橋本会長)
- (a) 短期人間ドックに関する事項
 - ② 短期人間ドック実施病院講習会
 - 三五・八・一三 (土) 聖路加国際病院
 - ① 開始するについての講習
 - ③ 第二回短期人間ドック研究会
 - 三五・八・一四 (日) 全国町村会館
 - ① 実施成績についての発表討議
- (c) 短期人間ドック認定委員会
 - 三五・四・一 (金) 病院 会館
 - ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
 - 三五・五・二三 (月) 病院 会館
 - ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
 - 三五・六・一四 (火) 病院 会館
 - ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
 - 三五・七・八 (金) 病院 会館
 - ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
 - 三五・八・九 (火) 病院 会館
 - ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
 - 三五・八・二二 (月) 病院 会館
 - ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
 - 三五・一〇・二五 (火) 病院 会館

1. 論説 日本病院協会創立十年記念式典を終えて
2. 記事 ① 病院緑化運動 ② 一物二価説の批判と甲乙一本化問題 ③ 橋本会長の今後の決意披露 ④ 日本病院協会創立十年記念式典状況 ⑤ 第一〇回日本病院学会総会概況
- 三五・七・一八 (月) 病院 会館
会報七一号編集

1. 論説 病院の臨床予防医学活動の新展開
2. 記事 ① 三十五年定期総会、定期代議員会、定期理事会 ② 乳幼児保険指導実施要項 ③ 第一〇回日本病院学会総会見聞記 ④ 医学の倫理
- 三五・八・四 (木) 病院 会館
会報七二号編集

1. 論説 支払基金理事推せん
2. 記事 ① 支払基金役員改選の対立解消 ② 診療報酬引上要望 ③ 第二回短期人間ドック研究会 ④ 短期人間ドック講習会 ⑤ 妊娠ドック試験的実施 ⑥ 日刊紙展望
- 三五・九・一二 (月) 病院 会館
会報七三号編集

1. 論説 「不発」をいつまで傍観するか
2. 記事 ① 中央社会保険医療協議会を開催せよ ② 現行医療制度に対する意見 ③ 診療報酬値上問題の現況 ④ 病院分類要項の一部改正 ⑤ 会員の声「日病と日医の対立」
- 三五・一〇・五 (水) 病院 会館
会報七四号編集

1. 論説 医療費問題の焦点
2. 記事 ① 中央協議会の現況 ② 診療費値上要望 ③ 病院ストについて要請 ④ 東京に於ける病院争議

の真相 ⑤ 日刊紙展望 ⑥ 病院分類要綱の改正

- 三五・一〇・三一 (月) 病院 会館
会報七五号編集

1. 論説 病院管理の不合理と云うこと
2. 記事 ① 診療費値上と病院ストは無関係 ② 東京に於ける病院ストの状況 ③ 日刊紙展望 ④ 病院学会東京地方学会 ⑤ 火災震災等による全国病院事故概況
- 三五・一二・二二 (月) 病院 会館
会報七六号編集

1. 論説 中央医療協議会を正式に再開せよ
2. 記事 ① 病院争議の早期解決のための諸方策及び診療費引上に関する地方病院協会長、特定病院団体長会会談状況 ② 病院紛争議についての関係当局の対策 ③ 医療制度に関する意見調査回答集計 ④ 使用医薬品の購入価格等の一部改正 ⑤ アメリカ合衆国の病院 ⑥ 日刊紙展望
- 三六・一・一七 (火) 病院 会館
会報七七号編集

1. 論説 病院の特殊性について
2. 記事 ① 医療費問題の現段階 ② 山口県立病院の設備投資 ③ 会長の新年のことば ④ 保険医療合理化に関する厚生省事務当局の構想 ⑤ 医療対策特別委員会の決定についての問題点 ⑥ 地方病院協会長、特定病院団体長会々談事項 ⑦ 第一回日本病院学会演題募集 ⑧ 地方自治体病院の現況と財政健全化 ⑨ 医療制度に関する意見調査回答集計 ⑩ 病院の労働問題
- 三六・二・一三 (月) 病院 会館
会報七八号編集

1. 論説 医療問題の基礎をなすもの

2. 記事 ① 医療費問題をめぐって ② 中央医療協の改組いよいよ断行 ③ 病院協会組織強化の具体方策(福岡協会照会、回答) ④ 第二六回病院診療管理部会概況 ⑤ 病院学会東京地方会概況 ⑥ 病院の労働問題 ⑦ 第一回病院学会予告 ⑧ 医療制度に関する意見調査回答
- 三六・三・一〇 (金) 病院会館
- 会報七九号編集

1. 論説 医療費の焦点
2. 記事 ① 橋本日病会長が病院の労働争議の意見を、衆議院社会労働委員会に招致されて意見表明 ② 東京に於ける病院ストの状況 ③ 中央医療協議会の改組 ④ 日刊紙展望 ⑤ 第一回日本病院学会予告

(c) 病院経済委員会 (委員長 神崎副会長)

- 三五・四・二五 (月) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項 ② 医療制度に関する事項
- 三五・五・一二 (木) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項 ② 医療制度に関する事項
- 三五・七・一二 (火) 病院会館
- ① 医療経済実態調査に関する事項 ② 病院労務対策に関する事項
- 三五・八・五 (金) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項
- 三五・一・二六 (土) 病院会館
- ① 社会保険医療費に関する事項

(d) 病院制度委員会 (委員長 塩沢常務理事)

内五

- 三五・六・八 (水) 病院会館
- ① 看護制度に関する事項
- 三五・七・一二 (火) 病院会館
- ① 医療制度改革に関する事項
- 三五・一〇・二六 (水) 病院会館
- ① 看護婦、准看護婦の養成に関する事項
- 三六・二・八 (水) 病院会館
- ① 看護制度に関する事項
- 三六・三・一三 (月) 病院会館
- ① 基準看護における要員数に関する事項

三学 会

A 第一〇回日本病院学会総会 (会長 塩沢総一氏)

- 三五・五・二六 (木) 社会事業会館
- ① 一般講演 ② 特別講演
- 三五・五・二七 (金) 社会事業会館
- ① 一般講演 ② 特別講演
- 三五・五・二八 (土) 社会事業会館
- ① 一般講演

B 学会評議員会

三五・五・二六 (木) 社会事業会館

① 第一回学会長に関する事項 ② 第二回学会地に関する事項

C 第一〇回日本病院学会総会準備委員会 (委員長 荘副会長)

三五・四・一三 (水) 病院会館
三五・四・二七 (水) 病院会館
三五・五・七 (土) 病院会館
三五・五・一一 (水) 病院会館
三五・五・二一 (土) 病院会館
三五・五・二五 (水) 病院会館

四 報道機関会見

A 日刊新聞

三五・五・二〇 (金) 厚生省第一記者クラブ
三五・七・六 (水) 厚生省第一記者クラブ
三五・八・二五 (木) 厚生省第一記者クラブ
三五・一一・八 (木) 厚生省第一記者クラブ
三六・三・三一 (金) 厚生省第一記者クラブ
三六・一・一二 (木) 厚生省第一記者クラブ

B 医事関係報道機関

三五・五・二〇 (金) 厚生省第二記者クラブ
三五・七・六 (水) 厚生省第二記者クラブ
三五・八・二五 (木) 厚生省第二記者クラブ
三五・一一・八 (木) 厚生省第二記者クラブ
三六・三・三一 (金) 厚生省第二記者クラブ
三六・一・一二 (木) 厚生省第二記者クラブ

- ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
三五・一・二二 (火) 病院会館
- ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
三五・二・一六 (金) 病院会館
- ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
三六・一・一〇 (火) 病院会館
- ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
三六・一・二六 (木) 聖路加国際病院
- ① 短期人間ドック実施統計に関する事項
三六・二・一〇 (金) 病院会館
- ① 短期人間ドック実施病院に関する事項
三五・六・一八 (土) 聖路加国際病院

(b) 乳幼児保健指導に関する事項

- ① 指導実施要項
三五・七・二三 (水) 聖路加国際病院
- ① 乳幼児保健指導検討
三五・八・一五 (月) 病院会館
- ① 指導実施並びに事務打合
三五・五・二三 (月) 病院会館
- ① 乳幼児保健指導検討
三五・五・四 (水) 病院会館

(c) 妊婦の検診指導に関する事項

- ① 妊婦の検診指導検討
三五・六・一六 (木) 聖路加国際病院
- ① 妊婦の検診指導検討
三五・一〇・一七 (月) 病院会館
- ① 妊婦の検診指導検討

内 四

(b) 広報委員会 (委員長 塩沢常務理事)

- 三五・四・八 (金) 病院会館
- 日本病院協会々報六八号編集
- 1. 論説 病院長に病院の長たる権限を与えよ。
- 2. 記事 ① 医療制度調査会に望む ② 中央社会保険医療協議会をめぐって ③ 中央医療協議会委員の推せん
で渡辺厚相の重大発言 ④ 年金還元融資の公的病院に対する枠 ⑤ 第十回日本病院学会総会
⑥ 病院開設者と管理者との権限の明確化 ⑦ 医療金融公庫の業務及び貸付計画 ⑧ 騒音防止に関する
山梨病院協会の活動 ⑨ 三十五年度甲表乙表選択状況 ⑩ 日刊紙展望
- 三五・五・一三 (金) 病院会館

会報六九号編集

- 1. 論説 日本病院協会の十年記念に際して
- 2. 記事 ① 第十回日本病院学会総会によせて ② 日本病院協会十年史 ③ 日本病院協会十年の歩み
④ 日本病院協会創立十年記念式次第及び被表彰者氏名 ⑤ 日本病院協会十年の足跡を顧みて ⑥ 短
期人間ドック実施病院及び加入健保組合 ⑦ 十年間の病院病床数の状況 ⑧ 役員のプロフィール
- 三五・六・九 (木) 病院会館

会報七〇号編集

財 産 目 録

資 産 の 部

銀行預金	富士銀行本郷支店	145,074 ^円	
	"	20,667	
	住友銀行神田支店	430	<u>166,171^円</u>
郵便貯金	金助町郵便局	74,102	
	東京貯金局(振替)	8,989	<u>83,091</u>
供託金	職業紹介所保証供託金		<u>30,000</u>
仮払金	東京病院協会		<u>21,569</u>
未収入金	昭和35年度分未納分会費	1,577,208	
	過年度分未納会費	283,100	<u>1,860,308</u>
什器備品	応接セット	54,900	
	書庫及書棚	25,750	
	机及椅子	50,100	<u>190,750</u>
	 資産合計		 <u>2,353,889</u>

貸 借 対 照 表

昭和36年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
銀行預金	166,171 ^円	基 金	300,000 ^円
郵便貯金	83,091	前期繰越金	1,993,561
供託金	30,000	当期剰余金	60,328
仮払金	21,569		
未収入金	1,860,308		
什器備品	190,750		
合 計	2,353,889	合 計	2,353,889

資料 5

昭和 3 5 年度 歳入 歳出 決算書 社団法人 日本病院協会
(35.4.1~36.3.31)

歳入 5,974,878円
歳出 5,974,878円
差引 0

歳入 の 部

歳入科目	歳入額	予算額	比較(△減)	備 考
会 費	4,085,092	5,945,400	△ 1,860,308	
35年度会費	2,450,392	4,027,600	△ 1,577,208	通常会費 2,429,800円 60%
過年度会費	1,634,700	1,917,800	△ 283,100	85%
雑 収 入	1,607,944	120,000	1,487,944	
雑 収 入	1,607,944	120,000	1,487,944	人間ドック手数料 255,000円 乳幼児保健指導費 125,816円 職業紹介手数料 148,951円 銀行利子他 628,777円 会報広告費 449,400円
繰 越 金	281,842	281,842	-	
前年度繰越金	281,842	281,842	-	
計	5,974,878	6,347,242	△ 372,364	

歳出 の 部

歳出科目	歳出額	予算額	比較(△減)	備 考
事 務 費	1,579,150	1,812,700	△ 233,550	
給 料	1,028,000	1,284,000	△ 256,000	事務局職員9月まで5人 10月以降4人
諸 手 当	170,000	270,800	△ 100,800	事務局職員賞与2回
諸 費	31,150	70,000	△ 38,850	臨時雇上
厚 生 費	350,000	187,900	162,100	野沢前事務局長退職金
会 議 費	281,409	540,000	△ 258,591	
総 会 費	26,403	70,000	△ 43,597	
役 員 会 費	112,004	300,000	△ 187,996	代議員会、理事会、常務理事会
諸 員 議 費	108,775	20,000	88,775	地方病院協会会長会、特定病院団体会長
委 員 会 費	34,227	150,000	△ 115,773	広報、看護、健保、臨床予防各委員会
需 要 費	3,010,000	3,010,000		
学 会 費	13,602	30,000	△ 16,398	
広 報 費	1,615,833	803,000	812,833	会報発行費
旅 費 交 通 費	688,688	862,000	△ 173,312	出張旅費並びに交通費
通 信 運 搬 費	154,721	200,500	△ 45,779	通 信 費
消 耗 品 費	23,540	40,000	△ 16,460	
印 刷 製 本 費	210,145	150,000	60,145	諸印刷費
備 品 費	52,100	504,200	△ 452,100	卓子、書棚
光 熱 水 費	29,758	40,000	△ 10,242	
事 務 所 費	500,000	720,000	△ 220,000	
調 査 研 究 費	32,600	15,000	17,600	医事雑誌
函 書 費	33,280	50,000	△ 16,720	
雑 費	127,363	130,000	△ 2,637	振替手数料他諸雑費、職業紹介所供託金(1万円)
諸 費	181,858	270,000	△ 88,142	
国際病院連盟費	77,658	120,000	△ 42,342	
渉 外 費	104,200	100,000	4,200	
謝 金	-	50,000	△ 50,000	
予 備 費	-	179,842	△ 179,842	
予 備 費	-	179,842	△ 179,842	
仮 払	21,569	-	21,569	東京病院協会
仮 受 払	160,000	-	160,000	住友銀行神川支店
繰 越 金	269,262	-	269,262	
翌年度繰越金	269,262	-	269,262	銀行預金 153,168円 振替貯金 8,989円 郵便貯金 74,102円 供託金 20,000円
計	5,974,878	6,347,242	△ 372,364	

上記について監査した結果相違のないことを認めます。

昭和 3 6 年 5 月 2 5 日

監事 石 川 正 臣
監事 椎 名 泰 三

資料 6

昭和36年度歳入・歳出予算案

(36.4.1~37.3.31)

社団法人 日本病院協会

歳入の部

歳入予算科目 款項目 (番号)	本年度(36) 予算額 円	前年度(35) 予算額 円	前年度に対する 比較(△印減) 円	説明
1. 会費	6,126,787 (6,636,687)	5,945,400	181,387 (691,287)	会費収入予定額 ()内は会費改正案による計数、同上より 509,900円増
1. 本年度会費	4,030,100 (4,540,000)	4,027,600	2,500 (512,400)	予算会員数による会費予定額の50%相当額(前年度 と同じ)()内は会費改正案による計数
2. 過年度会費	2,096,687	1,917,800	178,887	
3 5年度会費	1,611,040	—	1,611,040	3 5年度計上予算4,027,600円の ⁵ 0%相当額
3 4年度 以前会費	485,647	1,917,800	△1,432,153	3 4年度決算報告未収額9,712,950円の5%相当額
2. 寄付金	1	—	1	科目新設
1. 寄付金	1	—	1	
3. 雑収入	876,000	120,000	756,000	広告料計上による増
1. 雑収入	876,000	120,000	756,000	
雑収入	276,000	120,000	276 000	職業紹介手数料(150,000円)、短期人間ドック 指定手数料、資料頒布手数料、銀行利子その他
広告料	600,000	—	600,000	会報掲載広告収入 @50,000円×12
4. 繰越金	265,435	269,385	△ 3,950	
1. 繰越金	265,435	269,385	△ 3,950	3 4年度決算報告額を計上。職員退職手当引当積立金 (112,470円)、法令による職業紹介業務供託金 (30,000円)を含む
歳入予算総額	7,268,223 (7,778,123)	6,334,785	933,438 (1,443,338)	()内は会費改正案による計数 改正案との対比増額は509,900円
<p>【備考】 会費改正案による歳入予算増加額509,900円の見返り歳出予算は予備費に組入れてあるので、この改正案執行の場合は、協会強化対策のための経費に充当いたしたい。</p>				

歳 出 の 部

歳出予算科目 (款項目番号)	本年度(66)予 算額 円	前年度(65)予 算額 円	前年度に対する 比較(△印減) 円	説 明
1. 事務費	4,529,628 4,491,628	4,529,400	377,772 62,000	
1. 職員給与	1,964,410	1,554,800	409,610	事務局現員4名、内1名職業紹介業務に従事、増員1名(月15,000円)分を含む
俸給	1,349,640	1,284,000	65,640	基本給与
諸手当	614,770	270,800	343,970	期末手当、時間外手当等の諸手当
2. 厚生費	119,218	187,900	△ 68,682	事務局職員退職手当引当金(112,470円) 健康保険料(6,748円)
3. 旅費交通費	400,000	862,000	△ 462,000	役員旅費(240,000円)、職員旅費(100,000円)、都内交通費(60,000円)
4. 物品費	550,000	564,200	△ 14,200	
備品費	310,000	524,200	△ 214,200	電話機受費(250,000円)、図書購入費を含む
消耗品費	240,000	40,000	200,000	新聞雑誌、法規差替料等を含む
5. 役務費	1,558,000	1,360,500	197,500	
印刷製本費	240,000	150,000	90,000	タイプ料を含む
通信運搬費	300,000	200,500	99,500	郵便料、電信電話料、荷造運賃、電車・バス回数券等
光熱及水料	72,000	40,000	32,000	電気、瓦斯、水道料(検定器使用料を含む)
借料及損料	684,000	720,000 (事務所費)	△ 36,000	事務所借上料月5,000円、その他使用損料を含む
雑役務費	262,000 (諸給・謝金・雑費)	250,000	12,000	備上賃金、手数料、清掃料、謝礼金、都民税(3,000円)、町内会費等の雑費
2. 会議費	420,000	390,000	30,000	
1. 総会	70,000	70,000	0	会場借上費、応待費、速記料等(年2回)
2. 役員会	260,000	300,000	△ 40,000	代議員会及び理事会(年5回以内)、常務理事會総費
3. 諸会議	90,000	20,000	70,000	団体長合同会議等(年3回)
(経常費関係)合計	5,011,628	4,919,400	92,228	
3. 事業推進費	890,000	435,000	455,000	科目新設、前年度科目の会議費、需要費に計上された一部を集合編成
1. 委員会費	350,000	150,000	200,000	病院制度・病院経済各委員会及びその分科部会、広報委員会、臨床予防医学委員会及びその分科部会 人間ドック設定委員会、その他諸委員会
2. 調査研究費	100,000	15,000	85,000	病院管理関係の実態調査等
3. 資料整備費	70,000	50,000 (図書費)	20,000	研究図書・雑誌等購入費、資料作成経費等
4. 渉外費	370,000	220,000	150,000	
国際病院連盟費	120,000	120,000	0	
地方協力費	200,000	100,000 (渉外費)	100,000	本年度会費予定収入額400万円の5%額
病院緑化運動協力費	50,000	-	50,000	病院緑化推進中央協議会援助
4. 広報費	1,310,000	803,000	507,000	
1. 会報発行費	1,260,000	-	-	毎月15日1回発行、臨時号を含む
編集及び印刷	1,120,000	-	-	取材費その他
発送諸費	140,000	-	-	封皮、地方発送料等
2. 広報雑費	50,000	-	-	報道クラブ費等
5. 学会費	30,000	30,000	0	
1. 病院学会費	30,000	30,000	0	日本病院学会評議員会
(事業費関係)合計	2,230,000	1,268,000	962,000	
6. 予備費	2,6595 (536,495)	147,385	△ 120,790 (389,110)	()内は会費改正案による場合の計数
1. 予備費	2,6595 (536,495)	147,385	△ 120,790 (389,110)	()内は同上
歳出予算総額	7,268,223 (7,778,123)	6,334,785	933,438 (1,443,338)	()内は同上

社団法人 日本病院協会

昨年度は病院にとつて極めて多事な一年であつた。即ちその主要な一つは病院職場の人間関係、労務管理等の問題に端を発して組織的に病院紛争議が全国に頻発し国民に多大な不安を与えたことであつてまことに遺憾な事態であつた。病院紛争議の真相は複雑であつてその解決策を一にすることは出来ないが、病院経済を規制する低医療費収入にその一因があつたことは事明の事実であつた。

所謂診療報酬の合理化による医療費増収について協会は過去数年来当局に対し社会の情勢に対応して改善するよう具体的要求を行なつていたが、一部医界の非協力のため公式協議の場はもたれず従つていささかの是正も行われず日一日と病院経営は紛争議にかかわりなく切実に緊迫度を加えつつあつた。この不安の最中に要求貫徹のため全国的に強行された医師の一斉休診或いは保険医総辞退という脅威

は医政常道の無視、国民医療圧迫の無謀であつて益々医療費問題の行方を紛糾混迷におとし入れたものといわざるを得ない。このことは診療担当者にとつて銘記されるまた悲しき事態であつた。しかしこの医療費混乱がひるがえつて病院の特殊性、組織医療の実態啓蒙の一助となつたことは他といたしたい。

その間に処して協会は、率直に事案を究明して協力すべきには協力を惜まず、常に合理的処理を信条に一切の良識を傾注するより努力してきたが、前述のとおり不幸な諸事態に鑑み、一段と病院の特殊性を高揚し国民の期待に応えるため病院団体を強固にし、病院代表の団体活動をより活発にしなければならぬと考える。よつて本年度は協会本来の事業推進計画はもとより、あまねく府県に病院団体の結成を促しその地方団結と友好的提携を緊密にして日本病院協会の強化拡充を図るものとする。

事業計画各項目

才一 病院協会の拡充強化に関する事項

1. 地方病院協会のこと
 - (イ) 未設置府県（日病不参加を含む、以下同じ）の解消
 - (ロ) 市町村等単位の病院団体との連携
2. 特定病院団体のこと
 - (イ) 地方協会の未設置府県における地方部会（仮称）活動
 - (ロ) 地方協会未設置府県に限り市町村等単位の病院団体を特定病院団体として参加を認める
3. 地方及び特定の各病院団体の日病支部的活動のこと
 - (イ) 各支部的活動の全国ブロック制
 - A. 北海道・東北
 - B. 関東・甲信越
 - C. 東海・北陸・近畿
 - D. 中国・四国・九州
 - (ロ) 日病と日病会員間の連絡方策

(ハ) 会費徴収手数料の還元

（会費徴収責任額を当年度及び次年度の二年度内に完納した団体に完納額の五割を地方連絡費として交付する）

才二 医療法制等の研究に関する事項

1. 医療の社会化に関すること
（医療制度アンケートの検討、特に病院地区(Regionalisation)について）
2. 医療関係諸法令のうち特に医療法及び保険医療に関するもの
3. 医育制度、看護その他医療技術者等の養成施設に関すること

才三 医療報酬の合理化に関する事項

1. 医療経済実態調査結果に対する検討
 2. 病院医療に対する適正医療費の設定に関すること
- ◎ 1、2 病院経済委員会が担当する。

才四 病院の管理運営の改善向上に関する事項

1. 病院の建物構造と機能効用に関すること（病院経済委員会担当）

2. 病院の診療管理に関すること（病院診療管理部会担当）

3. 病院の事務管理（労務管理を含む）に関すること（病院事務部会担当）

才五 病院の公衆衛生活動に関する事項

1. 短期人間ドッグのこと

2. 乳幼児保健指導のこと

3. 妊娠ドッグのこと

◎ 1と3臨時予防医学委員会が担当する

才六 病院学会に関する事項

1. 才十二回日本病院学会の開催（日本病院学会評議員会及び

才十二回日本病院学会長担当）

才七 広報、渉外に関する主要事項

1. 日本病院協会会報発行のこと（広報委員会担当）

2. 国際病院団体主催行事に代表を派遣すること

3. 病院緑化運動（病院緑化推進中央協議会）に協力すること

4. 報道機関並びに関係諸団体との連絡協調のこと

以上